

名東郡下八万村法花
酢醬油
味噌油
高
谷田彌一



文書館の逸品展

阿波の引き札Ⅱ

— 三舟家コレクション —

令和2年

4月28日火～8月2日日

入場
無料

徳島県立文書館 2階 展示室

休館日 毎週月曜日・毎月第3木曜日 (祝日の場合は翌日)

担当職員によるやさしい解説

展示解説

【日程】5月30日土・6月19日金・7月12日日

【時間】13:30～ 【会場】文書館 2階 講座室・展示室



文化の森総合公園 徳島県立文書館
 Tokushima Prefectural Archives

〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山
 TEL. 088-668-3700 FAX. 088-668-7199
<https://www.archiv.tokushima-ec.ed.jp/>

三舟家コレクションの「引き札」

三舟哲治さんは生前、明治から昭和初期にかけての商店の広告である引き札を、徳島県内の商店を中心に精力的に収集されました。引き札は、伝統的な印刷技術を受け継ぎながら、色とりどりで華やかな印象を与える美術的な価値と、地域商店の情報を持つ歴史的な価値の両方を併せ持つ、徳島の近代史にとって重要な資料といえます。

徳島県立文書館では平成二十三年八月に、コレクションの一部をお借りして「阿波引札の世界」展を開催し、好評を得ました。その後、ご自身の手により『阿波の引札 第一集』（平成二十五年刊）、『阿波の引札 第二集』（平成二十八年刊）が出版されるとともに、各地で展示会が開かれるなど、その価値が知られていきました。

三舟哲治さんが急逝後、当館に貴重な資料を分散すること無く残したいとご家族からの相談があり、平成二十九年三月にできる限りの資料を預かり、整理に当たってきました。漸く、コレクションの中核である引き札の全貌が明らかになりつつあります。

今回は、徳島の地域ごとを選抜した引き札を展示します。華やかな引き札の世界をお楽しみください。なお末筆ながら、今企画展の開催に当たり、貴重なコレクションをお預けいただいた三舟様のご家族に、厚く御礼申し上げます。

令和二年四月二十八日

徳島県立文書館長 石尾和仁

子どもをモチーフに



【工場の前で飛行機を見送る親子】

桜の木の下で、飛行機・気球にハンカチを振ってお見送り

旭鶴醤油醸造元

徳島県板野郡板西町（現・板野町）

安藝商店

【三都流行履物】

高下駄に学生帽、番傘を指しながら子守をする少年

米穀雑貨

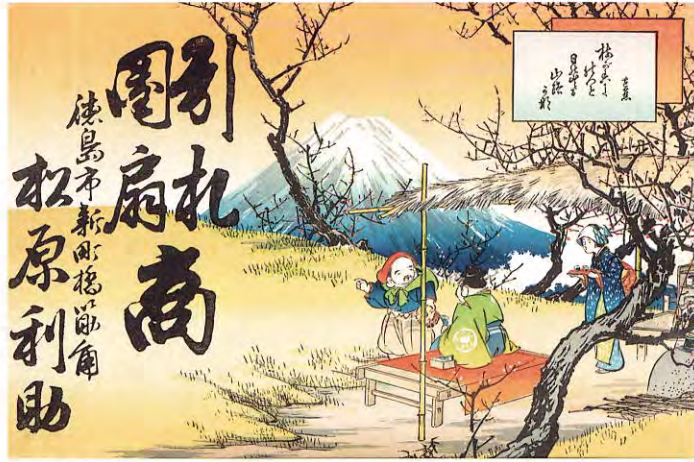
並二履物商

池田町（現・三好市）

下 山本柳太



徳島



【梅下の茶屋で富士を眺める】

梅が香に

のっと日が出る

山路かな 芭蕉

引札 商
團扇

徳島市新町橋筋角

松原利助

北部

【煙を上げる漆黒の汽船】

米穀肥料 商

官塩元売捌

多木惣肥料代理店

阿波国撫養町(現・鳴門市)

全 村澤宗十郎

本店 電話長十四番

倉庫 電話五十四番



西部



【土農工商】

士 大石内蔵之助

農 二宮金次郎

工 飛騨(左) 甚五郎

商 塩原多助

種子製造商

麻植郡飯尾(現・吉野川市)

商 西商店

南部



【うしのち】

消毒安全殺菌乳

うしのち、

日和佐町（現・美波町）

福島牧場

子どもをモチーフに

【明治四十年の暦と郵便物早見】

質古着商

那賀郡岩脇東丁西ノ入口

（現・阿南市）

利 日下茂平



阿波郡柿原
山本洋服店



【そりあそび】

阿波郡柿原（現・阿波市）

山本洋服店

文書館の逸品展

阿波の引き札Ⅱ — 三舟家コレクション —

編集・発行 徳島県立文書館

〒七〇一八〇七〇 徳島県徳島市八万町向寺山

電話：〇八八（六六八）三七〇〇

印刷 原田印刷出版株式会社

〒七〇一〇九〇三 徳島県徳島市西大工町四ノ五

電話：〇八八（六二二）二三五六

令和二年四月二十八日 発行